



シリーズ・親オヤ！？

発達に偏りのある子を理解する

「心理アセスメントから見えること、わかること」



発達に課題がある子を持つ保護者の心配事は、「学校でうまくやっていけるのか」「どうやったら困った行動は改善できるのか」などさまざまだと思います。これらの問題には、心理学からの理解、アセスメントが役に立つことがあります。

「目の前にいる、私とは違うこの子を知りたい、この子を理解したい」

見えにくく、わかりにくい発達の問題を持つ子どもたちの内側で、どんなことが起こっているのか、心理学や認知機能など目に見えない部分の理解を深めてみませんか。

親が子どもの最初の理解者になり、子どもの個性を受け止めることによって、親子の生活に少し余裕が出てくるかもしれません。

日時：7月8日（月） 13時～15時

場所：白山愛児園 地域交流スペース

講師：長谷山高史氏 川崎市発達相談支援センター 臨床心理士

対象：発達が気になるお子さんの保護者、支援者

参加費：無料

定員：10名程度

締切日：7月4日（木）ただし、定員に達し次第、締め切らせていただきます。

申込方法：メールにてお申込みください。 hakusan-jikasen@aijien.or.jp

下記の内容をご記入ください。

- ①お名前
- ②住所
- ③電話番号
- ④お子さまの学年、性別
- ⑤このチラシを入手された場所

<今後の予定>

9月9日（月） 13時～15時 言葉・コミュニケーションの面から理解する

国立東京医療センター・上智大学非常勤講師 言語聴覚士 伊原素子氏

10月以降 家庭での対応方法や相談機関についての講座を予定しています。